ぼんち（1960）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　文芸
製作国 日本
色彩 Color
時間 105分
初公開日 1960/04/13

【解説】
山崎豊子の同名小説を市川崑が監督し映画化。脚本は市川と和田夏十による。宮川一夫が撮影、芥川也寸志が音楽を担当した。時代劇スターの市川雷蔵が1958年の「炎上」に続いて挑んだ現代劇であり、その演技は高い評価を得た。
大阪で四代続いた足袋問屋の河内屋。四代目の喜兵衛は婿養子であり、店は実質的にその妻の勢以と、その母のきのが支配していた。五代目で一人息子の喜久治は、妻の弘子を母と祖母に追い出され、花街に足を向けるようになった。父が死に、河内屋の若旦那となった喜久治は金にものを言わせ芸者のぽん太、幾子、女給の比佐子など次々と妾を作っていく。やがて戦争が始まり、河内屋も蔵を一つ残すだけで全焼してしまった。

【クレジット】
監督 市川崑
製作 永田雅一［製作］
企画 辻久一
原作 山崎豊子
脚本 和田夏十
市川崑
撮影 宮川一夫
美術 西岡善信
編集 西田重雄
音楽 芥川也寸志
助監督 池広一夫
出演 市川雷蔵　喜久治
若尾文子　芸者ぽん太
中村玉緒　弘子
草笛光子　幾子
越路吹雪　比沙子
山田五十鈴　喜久治の母・勢以
船越英二　喜久治の父・喜兵衛
林成年　ぽん太の子・太郎
倉田マユミ　お時
毛利菊枝　喜久治の祖母・きの
北林谷栄　内田まき
菅井一郎　工場主土合
潮万太郎　高野市蔵

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

中村鴈治郎	春団子
京マチ子	お福
毛利郁子	芸者１
橘公子	君香
浜村純	憲兵
嵐三右衛門	和助
伊達三郎	秀助
上田寛	幾郎の里親
志摩靖彦	佐野屋
五代千太郎	久治郎
市川謹也	太郎の里親（父）
小林加奈枝	太郎の里親（母）
小柳圭子	看護婦
種井信子	芸者２
谷口和子	芸者３
里中位子	芸者４
山口万千子	お針女１
高原朝子	お針女２
東山京子	お針女３

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.